

ペドラブランカ自然保護区支援連合

生産者・消費者・流通による包括的なアグロエコロジーネットワークの構築によって行う ブラジル・ペドラブランカ山系の生態系保全活動

活動地域  ブラジル



ファーマーズマーケットの様子

課題

大統領が変わって、国策から保全型農法は優先順位が下げられつつある。そんな中で市民発の草の根の運動で循環型農業を実現すること。

目標

ペドラブランカ山系に保護区が制定されること、保護区の外にも環境保全型の伝統農法を実践する二次林的バッファ地帯が形成されること、及びそれを通じた地域の連携。



今後の展望

関わる農家・消費者世帯を増やし、地域の中で面的広がりをつくり出す。日本から支援をいただいていることは地域の農家の大きなエンパワーになっている。その勢いを死なせない。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

世界遺産でもあるイグアスの滝の水源の一つでもあるペドラブランカ山系において、下記の活動を行った。

- ①環境保全型農法を実践する農家38世帯の一覧化、可視化。参加型アグロエコロジー認証制度の実現
- ②それら農家世帯が互いに技術を学び、相談・援農・技術交換を進められるネットワークを形成
- ③消費者グループの組織化及び農家ネットワークとの融和を目指し、オンラインで総勢2,965人からなるネットワークを形成
- ④州で保護区を制定するための議会陳情、提言書の提出などの活動を展開



畑でたい肥作りの講習中

SNSフォロワー **2,965**人

保護区制定賛同者 **2,857**人

今年度計画の達成度 **80**%

目標達成度 **55**%

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

現在の大統領は循環型農業に懐疑的である。むしろ森林を農地に転換することを促進しているため、諸政策が本活動と逆行する。

■ 工夫した点

地域の自然への愛、経済的合理性を切り口に、政治から切り離れた地域内の関係性構築に努めた。



Praça Dr. Paiva de Oliveira,
513 - Centro, Caldas - MG
37780-000 Brazil

HP: <https://www.facebook.com/aliancapelapedrabranca/>